

くめしま

2016 **11** No.176
月号



位置についてヨ〜イドン! 3年ぶりの開催 町民運動会

TOPICS

- 台風18号の被害状況
- 町民運動会結果報告
- 久米島町古典民謡大会報告

人口の推移
平成28年9月末現在

男	4,304人(+12)
女	3,831人(-3)
計	8,135人(+9)
🏠	3,997世帯

()の数字は、前月との比較数



台風18号が久米島を直撃 甚大な被害を受ける

10月3日から翌日にかけて猛烈な勢力の台風18号が久米島に直撃しました。

台風18号は宮古島で1959年に観測された台風14号の908hpaを上回る905hpaとなり県内、国内で観測史上最大の台風となりました。

10月3日の早朝には暴風警報と避難準備情報が、お昼過ぎには避難勧告、19時頃には特別警報が発令され、深夜からは強風が吹き荒れ、家屋や農作物へ甚大な被害がもたらされました。

10月4日 0:42分頃に久米島測候所（謝名堂）で最大瞬間風速56.8m/sが観測されました。

10月4日 0:49分頃に久米島空港（大原）で最大瞬間風速59.7m/s が観測されました。

■一般災害

	部分壊	半壊	全壊	施設名
住宅	83			瓦の剥離・壁の剥離・雨漏り・窓ガラスの破損・トタン屋根のはがれ
公共施設	6			あじま一館・ホテルドーム・旧久米島中学校・具志川改善センター・空港ターミナルビル・B & G屋内運動場
船	26			スパンカーの破損・船体の亀裂・航海灯、停泊灯損傷・魚探、GPSの水損等
車庫・倉庫等	8	2	4	瓦の剥離・トタン屋根のはがれ、プレハブの転倒
車輛	4			ガラスの破損・転倒
その他	3	4	2	電柱・街灯・塀・フェンス等の倒壊



■農作物被害の概況

作物	被害面積(㌔)	減収量(ト)	被害額(千円)	備考
さとうきび	900	2,246	48,829	
花き	4.7	254	12,971	キク
その他	0	0	6,010	肉用牛(子牛)1頭、牛舎23件、ロール250個
漁船			21,120	19隻
車エビ			41,650	
合計	904.7	2,500	130,580	



■避難所状況

避難場所	人数（世帯数）
久米島町役場仲里庁舎	52人（22世帯）
具志川農村改善センター	57人（35世帯）
宇江城公民館	7人（2世帯）
合計	116人（59世帯）



▲ 役場仲里庁舎

◀ 具志川改善センター

台風時に発令される警報などについて

【避難準備情報とは】

一般住民に避難の準備を促す為に発令します。また、お年寄りや身体障害者など、移動に時間がかかる災害時要援護者に、避難準備情報を発令することで、避難を具体的に準備してもらうことを言います。

求められる具体的な行動としては、要援護者は計画された避難場所への避難を開始し避難を支援する人は支援行動を開始する、要援護者以外の人は、家族等との連絡、非常持出品の用意等の避難の準備を開始する段階のことを言います。

【要援護者とは】

次のどれかに該当する災害時の支援を必要とする人で、支援を受けるために必要な個人情報を地域の民生委員・児童委員、自主防災組織などに提供することに同意した方のことをいいます。

- ・ひとり暮らしの高齢者
- ・高齢者のみの世帯
- ・介護保険の要介護認定で、要介護3以上の判定を受けている方
- ・身体障害者手帳を所持し、等級が1級または2級の方
- ・療育手帳を所持し、区分がAの判定を受けた方

【避難勧告とは】

災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、災害対策基本法に基づき、対象となる地域の住民に対して町長が避難のための立ち退きを促す勧告のことで、

(強制力はありません)

【避難指示とは】

避難指示は、災害が発生している、もしくは発生する恐れが非常に高いと判断された時に出され、避難勧告よりも危険が切迫し、避難のため立ち退きさせるために出します。避難指示の発令により、災害応急対策に従事する作業員などの許可を得た以外の者に対して、警戒区域への出入りを制限・禁止、退去が命ぜられ、警戒区域に無断で侵入したり、指示に従わない場合は、懲役や罰金が科されることがあります。

【特別警報とは】

台風や集中豪雨による数十年に一度の降水量が予想される場合、または、数十年に一度の強度を持つ台風や、それと同程度の大雨が予想される場合に出されます。特別警報の種類には、大雨特別警報、暴風特別警報、高潮特別警報、波浪特別警報、大雪特別警報、暴風雪特別警報があります。

台風災害に対する見舞金ありがとうございます。

青森県北津軽郡中泊町	町長 小野 俊逸様	100万円
株式会社タバタ	田端 孝春様	50万円
りゅうぎんユイマール助成金・琉球銀行株式会社様		50万円

そのほかの複数名(個人)からも頂いております。

第14回町民運動会開催

「のばせ体力・深めよ町民の和」をスローガンに、第14回久米島町町民運動会が10月9日に仲里総合グラウンドで開催されました。第12回・13回大会が悪天候で中止となり、3年ぶりの開催となった町民運動会は、8チームが出場し、およそ800名の町民が参加しました。午前の部では各チームが得意種目を発揮し、午後の部1500m走では、美崎チームの伊是名祐希くんが4分25秒6の大会新記録を樹立。6年ぶりの更新となりました。他リレー種目は各チーム大接戦となり、最後まで見どころ満載な大会となりました。結果は「なかさと東チーム」が各年代で好成績を残し、第10回大会ぶりの総合優勝を飾りました。



【総合成績】

優勝	なかさと東	251点
準優勝	なかさと西	227点
3位	清水 A	199点

大会新記録

- 共通男子1500m 伊是名祐希 (美崎チーム) 記録 4分25秒6
- 婦人バラエティリレー 清水Aチーム 記録 2分0秒1
- ムカデ競走 美崎チーム 記録 4分31秒

第7回久米島古典民謡大会



久米島に古くから伝わる古典・民謡を継承・発展させ、愛好者を増やすことを目的として、「第7回久米島古典民謡大会」が10月2日に具志川改善センターで開催されました。

昨年の第6回大会は初の屋外開催となり、今回もあじま一館野外ステージでの大会を予定していましたが、度重なる台風の接近に伴い大会日程の変更、場所を具志川改善センターへ変更し開催となりました。小・中学生の部は小学3年生から中学3年生まで11名が出場し、課題曲「木綿花節」を歌唱。優勝は、6回目の出場となる平良桃香さん(久米島西中3年)がこれまでの経験と積み重ねた練習の成果を発揮し、栄冠を勝ち取りました。一般の部は10名が出場し、島内・島外から多彩な顔ぶれが揃い、課題曲「久米阿嘉節」を歌唱しました。優勝は、第1回大会に出場し、6年ぶり2回目の挑戦となった大濱麻未さん(石垣市在住)。「久米島で歌えることが楽しみ。心を込めて歌います」と宣言通り、のびやかな歌唱で観客を魅了しました。表彰式では、小・中学生の部の優勝賞品として本革張り三線(新垣三味線店寄贈)が授与されたほか、多くの協力企業の賛助品が入賞賞品及び参加賞として出場者に贈られました。



小・中学生の部

課題曲：木綿花節

優勝	平良 桃香	久米島西中3年	出場6回目
準優勝	桃原 ティナ	球 美 中3年	出場4回目
3位	吉田 宣開	球 美 中2年	出場2回目
審査員特別賞	玉城 千誉	美 崎 小3年	初 出 場

一般の部

課題曲：久米阿嘉節

優勝	大濱 麻未	石垣市在住 (豊見城市出身)	出場2回目
準優勝	神谷 淳	八重瀬町出身・在住	初出場
3位	佐藤 祐子	久米島町在住 (香川県出身)	出場2回目
審査員特別賞	宮城 重哲	豊見城市在住 (久米島町出身)	初出場

— 協賛企業紹介 —

- (株)久米島の久米仙 ■総合紙器(株) ■西崎パッケージ(株) ■(株)トーエイ ■オリオンビール(株)
- 日本トランスオーシャン航空(株) ■琉球エアークommューター(株) ■久米商船(株) ■サイプレスリゾート久米島
- 久米島イーブビーチホテル ■リゾートホテル久米アイランド ■(株)ポイントピュール ■久米島製糖(株) ■(株)島福
- 新垣三味線店 ■(有)たいら ■久米総合開発(株) ■久米島海洋深層水開発(株) ■観光バス久米島(株) ■(有)仲里石油商会
- 米島酒造 ■久米仙酒造(株) ■山城電機サービス ■(株)たいよう薬局 ■山城薬局 ■ベスト電器久米島店 ■ココストア仲泊店
- ココストア イーフビーチ前店 ■真喜志菓子店 ■ホームプラザよしなが ■(有)真栄堂 ■(有)ねは家具木工 ■(株)沖縄ダイケン
- 久米島漁業協同組合 ■(有)與那嶺商会 ■久米島そろばん教室

本大会の開催にあたり、多くの企業・団体の皆さまにご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます 主催：久米島古典民謡大会実行委員会

出張年金相談会

日本年金機構浦添年金事務所が出張年金相談会を開催します。



- 年金相談関係(年金請求、年金受給額見込額等)
- 国民年金保険料関係(保険料免除等)
- 年金加入記録関係

などについてご相談ください。

日時: 11月8日(火) 13時00分~17時00分

11月9日(水) 9時00分~12時00分

場所: 仲里庁舎1階会議室

要予約!!(下記の番号までお電話ください)

☎877-0343 浦添年金事務所 お客様相談室



*相談には認印・年金手帳・年金証書・ねんきん定期便等の基礎年金番号のわかるものもしくは身分証明書をお持ちください。

*また、代理で相談をされる場合は委任状が必要となりますのでご注意ください。(代理人の方も身分証明書をお持ちください。)

*50歳以上の方は、年金見込額の計算をすることができます。

お問合せ 日本年金機構 浦添年金事務所 ☎877-0343 福祉課 ☎985-7124

「心の健康相談」のお知らせ



つらいとき、悩みを抱えたとき、こころの病気かもしれないと思うときなど、どうしたらよいのかわからなくなってしまうと思います。

相談しても解決しないと思ったり、相談するのは恥ずかしいと感じたりするかもしれませんが、誰かに話をすることで、張りつめたところが和らぎ新たな一歩が踏み出せます。

町では精神保健福祉士、保健師が心の健康に関する相談を行っています。

ご本人さんだけでなく、ご家族の相談も受けています。

(不眠、うつ病、不安障害、統合失調症、アルコールの問題など)

町では年に2回、南部福祉保健所との共催で専門医による心の健康相談を行っています。

「誰にも相談できない」、「どこに相談していいのかわからない」、「病院に行くには抵抗がある」という方は、精神科医師や保健師に相談してみませんか?ご家族の相談も受け付けます。相談ご希望の方は、福祉課までご連絡下さい。

日時: 12月15日 10時~16時

相談方法: 事前に相談内容を確認し、当日は精神科医師による個別相談。

(相談内容は守秘します。)

***要予約(ゆっくりと相談する時間を設けるためです) 12月8日頃まで受付します。**

お問合せ 福祉課 ☎985-7124

高齢者インフルエンザ予防接種

久米島町に住所のある方で

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器等に障害のある方
(※身体障害者手帳1級の方)

個人宛に予診票をお送りしました。通知が届かない場合は福祉課までご連絡ください。

平成28年度 高齢者インフルエンザ予防接種

医療機関	電話番号	接種期間
公立久米島病院	予約必要なし	平成28年10月12日(水)～平成29年2月28日(火) 接種受付時間 午後2時から午後4時まで
球美の島診療所	予約必要なし	平成28年10月12日(水)～平成29年2月28日(火)

個人負担 **1,000円** ※接種期間内に限り。生活保護受給者は無料

■ 注意事項

- ※1 接種期間を過ぎますと、全額自己負担での接種となります。
- ※2 領収書での払戻しは行っていません。

予診票は、必要事項を記入し、持参してください。

■ 準備するもの

- ①予診票 ②保険証
- ③※身体障害者手帳(60～64歳の方で1級の方)



* 64歳以下の方 *

全額自己負担での接種となります。接種料金については各医療機関へお問い合わせください。尚、個人宛通知はありません。

※公立久米島病院よりお知らせ※

～ 65歳以下の方のインフルエンザ予防接種について～

- 期間 平成28年10月12日(水)～平成29年2月28日(火)
 - 受付 13歳以上→営業日(毎週火曜日～土曜日)の午後2時から4時
13歳未満→毎週火曜日・金曜日・土曜日の午後2時から4時
 - 料金 全額自己負担となっています。
13歳以上→3,100円
13歳未満→2,800円(1回目・2回目同額)
- ※予約のお電話は必要ありません。



お問合せ 福祉課 ☎985-7124



世界に羽ばたく人材育成を目指して 海外ホームステイ報告

9月26日に今年度の海外ホームステイ派遣事業に参加した研修生の宇江城ほしのさん・宮里そよかさん・山城英利さん(いずれも球美中3年)が新垣康史校長とともに大田町長を表敬訪問し、ホームステイでの学びや体験・経験等、研修の成果を報告しました。3名の研修生はそれぞれに、異国での文化・食・気候風土、生活習慣等に触れた感想を述べ、研修を通し成長した生徒へ大田町長は「今回の経験や体験、学びを活かし、世界に羽ばたく人材になれるよう、これからも頑張ってください」と激励しました。

子どもたちの学びの充実を

生涯学習機能施設建設検討委員会開催

町民の「学びの拠点」となる図書館や学習ルーム等の複合・多機能型の生涯学習機能施設の建設を目的とした『久米島町生涯学習機能建設検討委員会』が設置され、第1回委員会が開催されました。同検討委員会では、町教育委員会から諮問された、建設地の選定や施設の内容(規模)等についての検討・協議が行われます。



将来に甲子園球児・プロ野球選手の出ることを願って

第9回全国離島交流中学生野球大会報告

8月に島根県隠岐の島町で開催された「第9回全国離島交流中学生野球大会(離島甲子園)」の報告会が開催されました。報告会では、スライド写真を見ながら子ども達の活躍を振り返り、準優勝を果たした大会での頑張りを称えました。今回の離島甲子園に参加した子ども達の中から、甲子園球児・プロ野球選手が出る事を願い、夢が膨らみます

久米島の食材をいかして

第2回大地の料理会開催

10月1日、あじま一館にて、リランド株式会社主催・久米島町、久米島町観光協会協力のもと、「第2回大地の料理会」が開催されました。

このイベントは、島内外の参加者が久米島の食材を料理し、交流することを趣旨としています。島内外約70人の参加者たちは、世界の有名レストランで修行をしてきた太田哲雄シェフの指導の下、「近海マグロとパイアのセビーチェ」や「赤鶏の炭火焼き」などの料理をつくりました。

参加者たちが交流する姿を撮影した写真と動画は「島暮らしガイド」ホームページなどで公開し、移住・定住の推進に活用していきます。





いつまでも元気な体づくりを

久米島町体力測定が開催されました

10月16日、ホテルドームにて久米島町体力測定が開催されました。

20代～70代までの町民約90名が参加し、スポーツ庁の「新体力テスト」に基づき測定を行いました。

少々ハードな項目もありましたが、お互いに励まし合い頑張っている姿が見られました。

祝・カジマヤー(97歳)



10月7日、字真謝の平田政次郎さんへ大田町長よりカジマヤーの表彰状と記念品の授与がありました。



10月13日に養護老人ホームくめしまにて字兼城の比嘉カメさんへ桃原副町長よりカジマヤーの表彰状と記念品の授与がありました。

祝・新100歳



9月29日に字宇江城の山川キヨさんへ田端福祉課長より、100歳を迎えた表彰状の授与がありました。



10月11日に字比屋定の仲原スミさんへ大田町長より、100歳を迎えた表彰状の授与がありました。

仲原家に **＊島コンたいむす＊** ※「輝く！島人インタビュー」は今回お休みです。

移住・定住相談窓口をオープンしました！

今年の5月に発足した私たち「島ぐらしコンシェルジュ」の窓口を、真謝にある仲原家に新規オープンしました。

10月8日にお披露目イベントを行い、たくさんの方にご来場いただきました！



＊島ぐらしコンシェルジュって？＊

久米島は現在、人口減少が大きな課題です。人口は毎年約100人ずつ減り続けており、このままではスーパーや病院がなくなる、学校が閉校になるなど、島の活気がなくなり生活も不便になってしまいます。こうした人口減少に歯止めをかけ、住民の暮らしやすい島・多くの人々が集う島を実現し久米島らしい豊かさを築くため、昨年第2次久米島町総合計画が策定されました。この計画の中の施策44「移住定住促進体制の充実」を実現するため、今年5月に発足したのが「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」です。

私たちは生活の基本である島内の「仕事」「住宅」「暮らし」の情報をまとめて発信し、外から人を呼び寄せる＝「移住」だけでなく、島で暮らすすべてのひとがこの先もずっと暮らし続けられる＝「定住」のお手伝いをしていきます。

＊仲原家へめんそ～れ～＊

仲原家の窓口は、島外からの移住相談に対応するだけでなく、町民のみなさんに開かれた場所でありたいと思っています。島内の求人・住宅情報や、お店のイベント、子育てイベントなどの情報、移住定住に関するご意見などがありましたら、是非お寄せください。求人情報の掲示板も設置予定ですので、お近くにお越しの際はお気軽にお立ち寄りください。

住 所：字真謝 64 仲原家内 島ぐらしコンシェルジュオフィス
オープン時間：火・水・木・金・土 10時～16時（日・月・祝日は休みです）

＊インターネットでも情報発信中！＊

HP「久米島 島ぐらしガイド」にて、島内の「しごと」「住宅」「暮らし」の情報を発信しています。島人インタビューも好評いただいています！

Facebookでは島の生活情報をリアルタイムで発信していますので、ぜひご覧ください。「いいね！」大歓迎です！

＊お問合せ＊

企画財政課 島ぐらしコンシェルジュ

HP: <http://www.shimagurashi.net> 「久米島 島ぐらしガイド」で検索

Facebook: <https://www.facebook.com/KumeShimagurashi/> 「Facebook 久米島 島ぐらしコンシェルジュ」で検索

Tel:985-7122 FAX:985-7080

消防だより



久米島消防
☎985-3281

救急医療週間

「誰もが救命のヒーローになれる！」をテーマに9月9日「救急の日」を含む9月4日(日)～9月10日(土)までの一週間を救急医療週間とし、毎年全国的に行われている運動です。

「救急の日」及び「救急医療週間」は、**救急医療及び救急業務に対する町民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的**にしています。

期間中、当消防本部においても9月7日(水)救急技能展示訓練(久米島町消防本部)が実施されました。町民の皆さんも一緒に救急医療に対し理解を深め、応急手当講習会等にも参加してみましょう。

「誰もが救命のヒーローになれる！」
あなたの勇気ある第一歩で救える命
があります。

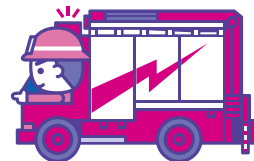


救助展示訓練



9月28日(水)、消防本部内において、救助技術訓練を実施しました。この訓練は、都市型ロープレスキューを使用し、それぞれ異なった災害訓練を想定、救助技術、チームワーク、迅速・確実性など、救助隊員が日々積み重ねた訓練を行い、確認・評価をしました。

今後も救助技術向上に努め、切磋琢磨し、どの災害現場でも対応できるよう、救助技術のレベルアップを目指したい。



※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために
住宅用火災警報器を設置しましょう。

※火事・救急・救助は119番へお願いします。

○消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器が義務づけられました。

8月出動状況()は、平成28年累計

●救急…29件(311件)	●風水害…0件(0件)
●火災…0件(3件)	●捜索…0件(3件)
●救助…0件(5件)	●その他…4件(11件)
合計 42件(307件)	



高齢者の健康シリーズ⑫

―― 排尿障害 ――

病院長 深谷 幸雄

それでは排尿障害のうちで、今回は尿ができていい時に出てしまうⅡ尿失禁についてお話ししましょう。尿失禁には過活動膀胱からくる切迫性尿失禁、排尿筋の低活動からくる溢流性尿失禁、尿道括約筋不全からくる腹圧性尿失禁があります。過活動膀胱とは尿意が生じると反射的に排尿筋が過活動をおこし、膀胱を収縮させ尿が漏れてしまう状態です。トイレに行くのが間に合わなくて尿が漏れます。このような場合は時間を決めて排尿する排尿誘導を行ったり、骨盤底筋訓練を行ったりして治療します。それでも防げない場合はお薬を使います。溢流性尿失禁は排尿筋の力が不足して排尿後も尿が膀胱に残る残尿が増加し、いつも膀胱が尿でいっぱい状態が続きます。それでちよろちよろ尿が漏れてしまう状態です。時間を決めて自分でカテーテルを挿入し尿を出す間歇的導尿で対処します。腹圧性尿失禁は尿が流出するのを止めている尿道括約筋が機能不全に陥り、少しお腹に力を入れるだけで尿が漏れてしまう状態です。これも骨盤底筋訓練で治療をします。それでは簡単に骨盤底筋訓練について解説しましょう。姿勢は基本的にどのような格好でもいいのですが、進められている姿勢は、仰向けに寝て膝をたてて足幅を肩幅程度に開く、四つん這

いになって肘を床につき手にあごを乗せる（やはり足、膝はやや開く）、椅子に腰掛けて背筋を伸ばし足を肩幅に開く、テールに手をつけてたち上半身の体重を腕にかけ足は少し開く、このような姿勢ですが車に乗っている時や椅子に座っている時いつでも意識してすることが大事です。後はこの姿勢で肩やお腹に力を入れず肛門と膈をぎゅーっと閉めます。五つ数えて力を抜きます。これを五回ほど繰り返します。この訓練を思いついた時いつでもできるように意識していきましょう。効果が出るには最低3ヶ月はかかりますが頑張つて続けてみましょう。これで一旦高齢者の健康シリーズは終了しましょう。



原因に応じた学習のつまづき、予防対策

～発達障がいを知ろうシリーズ⑮～ 小児科医 渡邊 幸

前回は学習のつまづきの背景を考えるというお話をしました。今回は原因別の具体的な対策についてお話します。

①注意・集中の問題がある場合…注意をそらす要因を減らすために教室のロッカーや本棚を布で隠したり、掲示物を整理することが出来ます。音に過敏な子どもに対しては、音楽室や運動場からの声などが届きにくい工夫をしたり、先生の声だけが聞こえる耳栓機能つきイヤホンなども販売されています。またケアレスマスが多い場合には、注意深く取り組む姿勢や自分でミスに気づき修正した時に具体的に褒めることで、その姿勢を定着させることにつながります。

の苦しさがある場合に以下の要因が考えられます。1) 両手を使う機能が低い・ボール投げが苦手、はさみや定規がうまく使えないなどの場合です。左手でリングをもって右手で穴にひもを通すなど、左右の役割が異なる遊びで両手の機能を高めます。2) 力の調整が苦手…筆圧が弱い、よく物を壊す、豆腐を箸でつかめないなどは力の調整の苦手を疑います。鉄棒やジャングルジムなど力を入れる遊びや相撲などの力相調整するような遊びをするとよいです。3) 身体イメージがとらえにくい…体操やダンスが苦手、人物の絵が上手く書けない、縄跳びが苦手などの場合に疑います。公園のトンネルや段ボールで作ったトンネルなどをくぐる遊びをすると、自分の身体の大きさを意識することができます。

②学ぶ意欲・姿勢の問題…発達障害の子ども達は、失敗することや人から間違いを指摘されることに強い抵抗感を示すことがあります。新しい学習に入る前には家庭や個別の場で教科書を見ながら次にどのような学習に入るかを話したり、新奇な用語や教具に触れる予習を行うと学習にとりくみやすくなります。また個人の力に合わせて課題の量や内容を調整することで、集中力も続きやすく、やり終えられることで「達成感」を味わうことができ勉強に対する意欲が向上します。

④視覚機能の問題…音読が苦手、板書が遅い、キャッチボールが苦手等の時に疑います。粘度やブロックなどの立体的な物をつくる遊びや、風船バレーなどゆっくり動くものを目で追う練習が有効です。

③協調運動の問題…不器用さや運動

〈久米島町の発達障がい相談窓口〉
親子支援事業：役場福祉課（担当新垣）
☎98517124

小児科外来：公立久米島病院小児科（担当渡邊） 火曜・金曜の午後

風の帰る木

定期便り



第13号

今月の担当
久米クリエーション
渡辺 信介

今回は、久米島空港2階のカフェ「風人（かぜびと）」での取組紹介です。

久米島空港2階の久米島町ワーキングスペース「風人カフェ」での夏から秋にかけてのイベントや取組みの報告です。風人カフェでは一般のカフェ利用の他に、ワークショップや個展など様々な企画を行い久米島を発信しています！



△ハワイ関連の書籍を集めた飾り棚

2011年に久米島と姉妹都市提携を結んだハワイ島を紹介するブースです。ハワイの歴史本や観光ガイドの本などをお借りして設置いたしております。



△甘酒教室ワークショップ

10/30に甘酒教室のワークショップを実施しました。詳細は次号以降でお伝えします。カフェ奥のスペースは貸切スペースとして会議やワークショップ、音楽会など小規模ですが様々なイベントが可能です。



△ハワイアンモニターツアー様の貸切ランチ

JTA便の出発前にツアーでの貸切ランチの企画を実施いたしました。搭乗チェックインを済ませゆつたりと旅の最後に久米島ランチ。気持ち良く久米島を旅立っていただきます。



△五え松工房習作展

8月末～9月頭にかけてカフェ店内をつかった個展を開催しました。

今後も久米島から情報発信していけるような展示を個展形式で実施し、旅行者や出張者などに久米島をアピールしていきたいと考えています。

お問合せ プロジェクト推進室 ☎098-985-7141

農業委員会だより



農業委員会総会（許認可業務の審議会）が開催されました。

町農業委員会では、9月26日仲里庁舎において、平成28年度第6回農業委員会総会を開催し、農業者等からの申請のありました案件に審議しました。

- ①農地法第3条の規定による許可申請→1件
審議の上、許可されました。
- ②利用権設定等申出書の提出について→1件
農業委員の現地調査及び審議の上、許可されました。
- ③農用地利用配分計画の申出について→1件
農業委員による審議の上、許可されました。
- ④農業振興地域整備計画変更申出→9件
審議の上、許可されました。



第8回(11月)農業委員会総会の開催日 ————— 11月25日(金)
許可申請書及び届出書等の申請締め切り日 ————— 11月15日(火)

お問合せ 農業委員会 ☎985-7134

■法律相談

内容 財産、相続、人権、成年後見

金銭、貸借、契約などの法律問題について無料でご相談に応じます。

日時 11月9日(第2水曜日)

午前9時~午後5時

場所 久米島司法書士事務所

※相談は無料、秘密厳守です。

お問合せ 町民課 ☎985-7123

久米島司法書士事務所

☎985-8083

■第27回久米島町職域フットサル大会

フットサル競技の普及発展と町民の健康増進を図るとともに各職場、団体間の親睦・交流を目的として開催する。

大会日時 11月22日(火) 午後6時~

場所 久米島ホテルドーム

参加資格 町内在住の事業所及び各種

団体で5~10名で編成したチーム

(フットサル愛好者によるチーム編

成も可)

参加締切 11月14日(月)午後5時まで

に電話で申込

監督会 11月14日(月)午後7時

場所 仲里庁舎1階会議室※参加必須

参加費

一般3,000円(保険料、体協助成金含む)中・高校生 1,500円

主催 久米島町体育協会(サッカー部)

お問合せ

☎090-9782-2908

■久米島町職域バレーボール大会

久米島町体育協会主催の久米島町職域バレーボール大会を開催します。職場の親睦と融和のため多くのチームの参加を募集します。

日時 11月15日~17日

※参加申込期限は11月9日(水)となっておりますので下記まで連絡ください。

お問合せ 体協バレー部 津波・宮里

☎985-7122(企画財政課)



■巡回登記所

法務局が、土地や建物の相続、売買、贈与などの登記や会社・法人の役員変更などの登記をお受けします。登記に関するご相談もお受けしますので、お気軽にお越しください。

日時 11月18日(金)

場所 午後1時~4時30分
仲里庁舎1階会議室

■取扱事務

○各種登記申請書の受付

○登記事項証明書などの申請の受付

○登記に関する相談

お問合せ 那覇地方法務局不動産登記部部門総括係 ☎854-7952

■車エビフェスタ

車エビの生産量日本一を誇る久米島。子どもから大人まで楽しめるイベント

日時 11月26日(土)

午前11時~午後4時

場所 水産物加工処理施設前広場

イベント内容

- ①車エビつかみ取り ②車エビ塩焼き ③屋台及び冷凍販売 ④車エビ直売店 ⑤舞台

■プッシュバイクokinaawa久米島大会

日時 11月26日(土)正午~

場所 奥武島キャンプ場特設会場

大会参加対象 2才~6才までのお子様(ピギナー大歓迎!)

参加料金 2,500円

申込み方法 久米島観光協会(あじま

館内)にて申込用紙に必要事項をご記入の上、現金にてお支払い下さい。

■シユガーライド久米島

日時 11月27日(日)

アスリートコース90km

8時スタート

ぐるっと1周コース45km

9:00スタート

※奥武島スタート・ゴールします。

参加料金 90km・45km

一律4,000円(町民特別価格)

申込み方法 久米島観光協会(あじま

館内)にて申込用紙に必要事項をご記入の上、現金にてお支払い下さい。



■離島フェア2016

「離島を支えるモノがある。人も素材も特産品をキャッチフレーズに県内離島の特産品を集めた離島フェアが開催されます。久米島の特産品も販売、展示されますので多くの方のご参加お待ちしております。

場所 沖縄セルラーパーク那覇(那覇市奥武山)

日時 11月25日(金)~11月27日(日)

午前10時~午後7時まで

※但し、25日(金)は午前9時30分から

開会式、27日(日)は午後6時30分開会。



■第15回久米島町産業まつり

日時 12月4日(日)

午前9時～午後4時

褒章授与式 午前10時～

場所 具志川改善センター

産業まつりへの出店を募集しています

募集 農林水産物・特産品販売・飲食

店・リサイクルコーナー

※飲食店の申込については、「簡易

営業許可証」の写しが必要です。

※特産品販売・飲食店の出店条件

商工会会員であること。又は、産

業まつり実行委員会が認めた団体。

※スペースの関係上、申込数が多い

場合は、抽選となります。

申込締切 11月17日(木)午後5時まで

申込方法

農水産物即売コーナー・リサイクルコーナー
産業振興課
☎ 985-7134
FAX 7120

物産品販売&飲食店

久米島商工会

☎ 985-2630

FAX 2740

■ご芳志ありがとうございます
した

久米島町育英会へ

仲村 歌代子 様より10万円

故 仲村喜代司様の香典返しとして

■ふるさと納税ありがとうございます
れいます

ふるさと納税としてのご寄附、あ

りがとうございました。輝き続ける

「ふるさと久米島」のために、大切に

ご活用させていただきます。

儀間 吉一 様 (那覇市)

伊勢崎 恒夫様 (東京都)



11/1 ~ 12/11 の主な日程	
1	火 区長会 (仲里)
3	木 文化の日 文化財巡り (文化財保護強調週間)
6	日 久米島町子どもの読書まつり
8	火 法律無料相談 (久米島司法書士事務所)
9	水 119番の日 秋季全国火災予防運動 (~ 15日)
10	木 集団予防接種 (Hib・小児肺炎球菌・四種混合・ポリオ・水痘・MR・B型肝炎)
11	金 字対抗女子バレーボール大会 (予)
12	土 久米島高校70周年記念式典
13	日 女性防火グランドゴルフ大会
15	火 久米島町職域バレーボール大会 (~ 17日)
16	水 「いもの日」イベント
18	金 巡回登記所
22	火 第27回職域フットサル大会
23	水 勤労感謝の日
24	木 集団予防接種 (Hib・小児肺炎球菌・四種混合・ポリオ・水痘・MR・B型肝炎)
25	金 離島フェア2016 (那覇市奥武山) 第6回久米島町民俗芸能発表会
26	土 車エビフェスタ プッシュバイク okinawa 久米島大会
27	日 第6回シュガーライド久米島 第25回パークゴルフ月例大会
12月	
1	木 区長会 (仲里)
4	日 久米島町産業まつり
8	木 集団予防接種 (Hib・小児肺炎球菌・四種混合・ポリオ・水痘・MR・B型肝炎)
9	金 タイムス物産展 (~ 11日)
11	日 清水小70周年記念式典

11月11日～17日は「税を考える週間」です

国税庁では、国民の皆様様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報聴取施策を実施しています。平成28年の「税を考える週間」は、テーマを「暮らしを支える税」とし、以下のとおり実施します。



1 国税庁ホームページによる広報

2 SNS を利用した広報

3 講演会の実施や関係民間団体等との連携

4 社会保障・税番号制度・ICTを利用した申告・納税手続きなどへの国税庁の取組

税に関する情報は国税庁ホームページ (www.nta.go.jp) へ

国税分野におけるマイナンバー制度に関する情報は、

(www.nta.go.jp/mynumberinfo/index.htm) へ

国税庁法人番号公表サイト



(www.houjin-bangou.nta.go.jp) へ



平成28年度 久米島町敬老会が開催されました



9月14日、具志川改善センターにおいて「平成28年度久米島町敬老会」が行われ、70歳以上を対象に多くの参加者が出席しました。余興の部では、民謡レク愛好会による幕開から始まり、介護施設や病院などにてボランティアを行っている高野正彦さんによるエレキギターの演奏があり、演奏に合わせ歌謡曲を多くの方々が熱唱しました。そのほかにも、古堅しんかによる演奏など多くの余興があり、参加者を大いに楽しませました。



	男性	女性
新100歳	4人	4人
カジマヤー(97歳)	5人	2人

※平成28年9月現在